

ゆうかり放送委員会提供

ゆうかりに乾杯

第45回放送の概要 (2012年2月25日放送)

パーソナリティ

さくら (安本久美子)
タロウ (佃 由晃)
なかちゃん (中嶋邦弘)

コアラさんの地域瓦版

アコちゃん (三木文子)



ミキサー

門ちゃん (門田成延)
一ノ瀬悟

相談役

わだかん (和田幹司)

会計

小山俊則

(CM) JR兵庫駅前の「神戸ルミナスホテル」, 抜群のロケーション、最新の設備と最高のおもてなし、ビジネス、観光の快適な拠点として皆様のお越しをお待ちしております。1階コローレではおいしいコーヒや紅茶、おいしいランチやお食事なども楽しめます。今日は「神戸ルミナスホテル」様 (TEL: 078-511-7700) のご協力を頂きました。

(CM) 石川遼です。今僕たち若者の献血が減っています。僕たちが支えることで生きていける命があります。体ひとつで出来るボランティア、二十歳の献血、Love in Action、日本赤十字社。

1. オープニング

メタボ対策でウォーキングをする人が多いが、姿勢が悪いまま歩くと、つま先、かかと、足首、膝、腰に痛みがくるので、まず姿勢を良くすることが大事。体重 60kg の人が時速 4km で 1 万歩歩くと成人病予防になるようです。

2. ゲストコーナー (1): 黒田食品社長 黒田武伸さん (69 陽会)

入江小学校から第 1 校区の生田中学、兵庫高校、関西学院に進学した。高校時代の風貌は兵庫というより神戸高校生であった。神戸高校卒は勤め人、兵庫高校卒は商売人が多いので今の商売からは兵庫の方が良かったと思っている。高校時代の部活は

ICS (国際教養部) で、青少年赤十字、ユネスコなどを勉強し、文化祭ではブラジル移民 (1908 ~ 1993) がまだ盛んな頃で、北野町の事務所 (旧: 国立神戸移民収容所、現: 移住ミュージアム) に行きインタビューした結果などを発表していた

当時の思い出としては良い友達が出来たことで 2 年から 3 年になる春休みに今も親しくしている 5 人で初めての旅行をした。新任で社会科担当の徳田先生が、自分も旅行が好きだから旅行の計画を作るので行ってくるように言われ、制帽を被って出かけた。



黒田食品は祖父母が大正 2 年に黒田商店として創業した。戦後昭和 22 年に法人化し黒田食品 (株)

となった。来年は創業 100 年になる。なお神戸は創業 100 年の企業が多い。祖父母の出身地の徳島の実家が味噌や醤油を製造しており、その商品を販売するため神戸に出てきた。また徳島は野菜がよく採れるので漬物の販売も行った。さらに神戸は灘に酒蔵が多いのでその副産物である酒粕を入手できるので、徳島の野菜と灘の酒粕を使った奈良漬を始めた。その名前をつけるにあたり徳島の実家が屋号を十一屋（じゅういちや）と言っていたことから十一（といち）の奈良漬というブランド名にした。奈良漬は何度も漬け替えし、漬け替えるに従い良いグレードの酒粕を使用するので全国から集めている。酒粕の保管庫は東灘にあり、協力工場で色んな漬け物を作っている。またコンビニも 4 店経営している。

3. ミュージック：「The Lucy in the Sky with the Diamonds」 (The Black Crowes)

本日はビートルズのなじみの深い曲です。この曲は映画「I am Sum」のサウンドトラックで使われ、The Black Crowes がカバーしたものです。ジョンレノンの息子ジュリアンが保育園から帰り、ルーシーという名のクラスメートについて、ジョンに絵を見せながら「ルーシーがダイヤモンドを持って空にいるんだ」と話した。その絵からインスピレーションを得てジョンが作った曲で、ポールがアレンジした。天才とはいつまでも子供の心を持っているのだなと思った曲です。自分のモチベーションが下がったり何かインスピレーションが欲しい時にこの曲を聞いています。

4. ゲストコーナー (2); 黒田食品社長 黒田武伸さん (69 陽会)

家業を継ぐに当たって学生時代から手伝いをしていた。卒業後は当時は漬け物業界では西の人は東に、東の人は西の同業者の会社で勉強する風潮があった。黒田さんも東京の会社で 1 年間勉強した。その会社の社長は全国レベルの団体の会長でもあり、若い人の教育に熱心な人で西から多くの人が勉強に行っていた。研修先は築地中央市場の販売店で、漬け物作りは勉強していない。

奈良漬は奈良が発祥の地と言われており、奈良には酒屋がたくさんあり、野菜、果物が豊富で、また酒はお寺で作られることが多いが、現在のお酒に比べ質は悪くいわゆるどぶろくで、出来た粕も良いものではなかったのが粕漬けと言われていた。酒の製法が改良されて質の良い酒が出来るようになると、良い粕ができるようになり、奈良漬と言われるようになった。時代としては平安の前で、長屋王の木簡に粕漬けという言葉が残っている。奈良漬は庶民が食べれるようなものではなかった。「奈良漬」の名前がつけられたのは、大阪夏の陣の頃に奈良の糸屋宗仙という人がおいしく出来た粕漬けを徳川家康に届けたという記録が残っており、家康が喜んで名前を付けたのではないかといわれている。奈良漬は鰻の蒲焼と相性が良いといわれている。鰻の脂っこさと合うようだ。奈良漬に含まれる抗酸化物質メラノイジンはビタミン、ミネラルの吸収を助ける働きがあるといわれている。また酒粕には鰻の脂分を程良く抑えるペプチド（必須アミノ酸）などが含まれている。

奈良漬の漬け方は、塩漬けした野菜（塩度 20%）を酒粕に漬けるが、最初 1~2 カ月漬けると酒粕をはがし新しい酒粕に漬け替えると 15%に下がり、次に 10%に、さらに 5%に下がって行く。酒粕が塩分を吸収するので野菜の中にできた隙間に粕の旨みが入って行くことになる。商品によるが高級品は 5 回程度の漬け替えを行う。この間最低半年はかかる。5 回漬け替えると塩分は 3~4%に、アルコール度数も同程度になる。関東で交通違反者が奈良漬を食べたからという言い訳をした事例があったが、捕まる程度になるには奈良漬を 2 本は食べる必要があるとの実験結果が得られている。パートで会社に来られた方がたまに半日でやはり無理ですという方がおられた。1 月 9~11 日の柳原のえべっさん（蛭子神社）では奈良漬の PR と販売を兼ねて新春樽開きを開催している。また奈良漬は縁起物として、収穫した野菜白瓜が塩漬け瓜、そして奈良漬にかわっていくことから畑の出世魚、「瓜」は「売り」から商売繁盛、酒粕を取り除いて食べることからわざわざ取り除くものともいわれている。

NHK ドラマ平清盛の関連での取り組みについては、会社のある地域はかつて兵庫津といわれ、栄えた地域であるが衰退してきているため、にぎわいを取り戻すべく地元活性化のため「よみがえる兵庫の津連絡協議会」を 2 年前に立ち上げた。平清盛のドラマの話が入ってきたのでその活用に取り組んだ。協議会には食品会社が 6~7 社いるので、一緒に当時の食べ物を再現することに取り組む、黒田食品は

奈良漬（平安漬）を担当した。開発した食品は現在4ヶ所の社寺で販売している。平安漬は砂糖、アミノ酸、みりんなどを入れないで粕だけで漬けた。神戸夙川学院大学観光科の生徒さんとのコラボレーションで作ったが、生徒さんから甘味が必要と言うことで、当時は砂糖がないため当時入手可能なハチミツ、甘草を使用した。本来の粕の味がしており、おいしい出来上がりになっている。

若い人の好みとして何度も漬け替えたものは、アルコール分を辛いと感じるようで、従来タイプに比べマイルドタイプとしてあっさり味に仕上げたものも作っている。タルタルソースはピクルスを使用するが、代わりに奈良漬にレモンを少し加えてもおいしく仕上がると思う。またクリームチーズに刻んで食べるとおいしいと思う。漬け物など保存食はアレンジの効く食品である。

5. わだかんコーナ

清盛さんのおかげで、「平安漬」というすばらしい神戸のお土産ができました。40歳くらいの奈良漬が嫌いで食べていないという女性が、能福寺の清盛茶屋で平安漬を一切れ食べ、これならいけるという感想であった。砂糖を使えないことという制約があったことが新たな良い商品が出来たことに繋がっている。

黒田食品のあるビルの辺りも、昔から由緒ある場所です。わだかんさんが住んでいる東尻池交差点は昔東尻池村と言う賑やかな場所であったが、すべての道は兵庫津に通ずると言われるように兵庫に向けて道づくりが行われている。100年ほど前に新しい道を作る時、2号線はエキストラ珈琲のある西柳原あたりまで、高松線は黒田さんの七宮町あたりまで、クロスした十字路に黒田食品がある。黒田食品のビルの前に七宮神社もあり、興味深い。江戸中期の豪商で廻船問屋の北風荘右衛門が住んでいた会下山に祀っていた敏馬（みるめ、みぬめ）神社が兵庫大神社と呼ばれた七宮神社に移ったといわれている。神社の石柱には、三菱や川重の古い会社の名前もある。友達の井奥さんの石柱もあり、お爺さんが100年ほど前に四国から出てきて、材木や船の仕事を七宮町あたりでしていたと話していた。黒田さんのご先祖も四国から出てこられた。兵庫津は淡路屋さんも多いが、四国（阿波）から船で来やすい土地で、黒田さんの会社の周辺は最も栄えた地域で、今後も発展する余地がある。須磨寺の庭からヒントを得た「源平の庭」というおかきもできている。兵庫、長田そして須磨の相互交流の姿が見えてくる。平安漬、清盛、須磨の源氏を結びつけるものができてくると思う。

6. ゆうかり大好きコアラさんの地域瓦版

シティループ清盛号が運行されています。29日まで一日乗車券を買うとプレゼントが当たります。3月2日～4日デュオドーム神戸で神戸花物語が開催されています。3月3、4日元町商店街6丁目で第3回スーツ甲子園 in 元町が開催されます。これは障害者の働く事業所のお菓子のアイデアを競うコンテストで、今回は他府県からも参加します。神戸市文書館（旧南蛮美術館）では清盛のこと、神戸の歴史に関する文書を見ることが出来ます。13時～17時開館で、土、日、祝日は休館です。日本3大神滝（パワースポット）に布引の滝が3番に入っている。1番は華厳の滝、2番は那智の滝です。

7. 来週のゲスト

スリープラスというIT企業の岡野雅昭さんにお越しいたきます。

番組に対するご意見、ご感想はこちらまで：yuukarinikanpai@gmail.com